

第5学年 国語科学習指導案

日 時 平成24年1月14日(水) 5校時

児 童 男子3名 女子5名 計8名

指導者 中 谷 研 一

- 1 単元名 説明のしかたについて考えよう
学習材名 「天気を予想する」(光村図書5年)

<育てたい主となる能力>

<単元を貫く言語活動>

- | | |
|--|---|
| <p>①要旨を的確にとらえ、筆者が事例、理由を根拠として挙げている事実を読み取り、自分の考えを明確にしながら読むことができる。<読むこと(1)ウ></p> <p>②筆者が伝えたいこと、論の進め方、図表などの活用について感想を発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。<読むこと(1)オ></p> <p>③文章の中での語句と語句との関係を理解することができる。<伝国(1)イ(オ)></p> | <p>本単元の学習事項(文章構成、要旨のまとめ、図表の効果)をリーフレットに書く活動。</p> |
|--|---|

2 児童と単元について

(1) 児童について

児童は、これまでに「説明のしかた」について、2年「しかけカードの作り方」、3年「すがたをかえる大豆」、4年「アップとルーズで伝える」などで学習している。これらの学習を通して、中心文を見つけ、段落相互の関係を考えながら読む力を身につけてきている。特に4年「アップとルーズで伝える」では、写真を使うことで、効果的に考えを伝えることができることを学習している。また、「グラフの活用」については、4年「読書生活について考えよう」で実際に自分たちでアンケートを取り表やグラフにまとめて、調べた結果を報告する学習を経験している。そして、5年で学習した「見立てる／生き物は円柱形」では、文章の書かれ方や文章構成に着目し、文章の要旨のとらえ方を学習した。2つの文章を通して、事例を先に挙げ、それらを踏まえて最後に結論を示すという構成について理解し、ある程度、指定字数で要旨をまとめることができるようになった。

これらの学習を踏まえ、本単元では、既習の文章構成との違いを確認し文章の要旨をとらえ、それに対して明確に自分の考えや感想をもたせること及び図や写真など様々な文章以外の資料の効果に目を向けさせ、それらを用いることによって筆者が読者に何を望んでいるのかをとらえさせる。

(2) 学習材について

本教材は、児童にとって身近でありながら、その仕組みはよく知られていない天気予報を題材としている。児童は、理科でも天気について学習しており、関心が高い題材である。文章の前半では、天気を予想する方法を知ること、科学技術の進歩がもたらす恩恵について理解し、後半では、科学技術の進歩によっても予測しづらい現象があることを知る。その書かれ方の違いに着目し、筆者が伝えたいことを考えながら読むこと及び筆者の主張に対する自分の考えを明確にし、発表し合うことを通して広げたり深めたりすることが本単元のねらいである。

また、本教材は、これまでの多くの教材のように、初めに文章全体を覆う大きな問いがあるのではなく、小さな問いと答えが3回繰り返される構成になっている。多少長い文章であるが、この構成をつかめば、既習事項を活用して段落相互の関係をとらえることができる。また、図やグラフを用いながら事実を説明している部分、筆者の考えを述べている部分が比較的とらえやすい文章である。

(3) 単元構想

① 単元全体の構想

第一次では、「天気」に関する児童の知識を確かめ、中心学習材「天気を予想する」を読み、初発の感想をまとめる。また、これまでの説明的文章の学習を想起し、本単元のねらいを示した上で話し合いながら学習計画を立て、ゴールとして学習事項が一目でわかるリーフレットにまとめることを確認する。リーフレットという相手に伝えやすい形式にまとめ、それを交流することで、自分と他の人との考えの共通点や相違点をとらえさせることがねらいである。第二次では、まず、文章の大体の要旨をとらえ、そこに至るまでどのような文章構成で書かれているのかを考えさせる。小さな問いが3回繰り返され、徐々に筆者の主張につながっていくことを理解させたい。また、各意味段落の要点や筆者の主張を理解させる上での文章構成、図表やグラフ、写真の活用の効果、後半に数値が使われていない意味を考え、最終的に文章の要旨及びそれに対する自分の考えをリーフレット上にまとめさせる。第三次では、各自がリーフレットにまとめた感想を交流することで、自分の考えを広げたり深めたりする。本単元を通して、筆者の文章構成に対する意図や文章中での図表やグラフ、写真を用いた表現の工夫について考え、感想をまとめることで社会科や理科など他教科の学習への広がり期待したい。

② 本時の思いと工夫

本時では、前時までに読み取った文章構成の工夫以外に、図表やグラフ、写真の効果や数値の活用の効果について考えさせる。まず、各自がワークシートを活用しながら、それらの効果や筆者が使った意図を考える。文章中のどんな内容を伝えるために使われているのかを確認した上で、その効果や意図についてまとめる。数値の効果については、形式段落2を取り上げ、数値を使わない文章に書き換えたものと比較することで、その効果を考えさせる。

3 単元の目標

国語への関心・意欲・態度	○文章の書かれ方の違いに着目し、筆者が伝えたいことを考えながら読もうとする。
読むこと	◎要旨を的確にとらえ、筆者が事例、理由を根拠として挙げている事実を読み取り、自分の考えを明確にしながら読むことができる。(1)ウ ◎筆者が伝えたいこと、論の進め方、図表などの活用について感想を発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。(1)オ
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	◎文章の中での語句と語句との関係を理解することができる。(1)イ(オ)

4 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	・題材、筆者の考え、文章の書かれ方に興味をもって読もうとしている。
読む能力	・要旨を的確にとらえ、筆者が事例、理由を根拠として挙げている事実を読み取り、自分の考えを明確にしながら読んでいる。 ・筆者が伝えたいこと、論の進め方、図表などの活用について感想を発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりしている。
言語についての知識・理解・技能	・語と語の関係に気をつけることで文の意味がとらえやすくなることに気づいている。

5 単元の指導計画（全6時間）

【段階】	【学 習 活 動】	【読みの方法】
第1次 (1時間)	①単元の学習計画を立て、全体の見通しを持つ。 ・天気に関わる経験、天気予報について知っていることなどを発表し合う。 ・「天気を予想する」を読み、初めて知ったこと、興味を持ったことなどについて感想を書き交流する。 ・学習課題「説明の仕方について考えよう」を設定し、学習計画を立てる。 <評価> ①【関】天気や天気予報について、自分の経験を進んで話し、興味を持って文章を読んでいる。(発表)	・天気や天気予報に関する既存の知識や経験を交流することで、読みの構えを作る。 ・既習の学習活動を想起させ、筆者の表現の工夫に着目する学習であることを確認する。
第2次 (4時間)	①「天気を予想する」の文章構成をとらえる。 ・要旨の大体が第10段落に書かれていることに気づく。 ・文章が「話題提示と第1の問い」「第2の問いと答え」「第3の問いと答え」「結論」という構成になっていることをとらえる。 ②3つの問いと答えを整理しながら、各意味段落の要点をまとめる。 ③説明の仕方の工夫を考える。【本時】 ・「第2の問いと答え」までの表・写真・図・グラフ、数値の使い方について、筆者の意図やその効果について考える。 ④説明の仕方の工夫を考える。 ・「第3の問いと答え」を読み取り、要旨をまとめ、それに対する自分の考えをまとめる。 <評価> ①②【読】3つの問いと答えを見つけ、それぞれの関連を読み取っている。(ワークシート) ④【読】指定の文字数で要旨をまとめ、自分の考えを書く。(ワークシート) ③【読】表・写真・図・グラフ、数値の使い方について、筆者の意図やその効果に気づいている。(ワークシート、発表)	・既習教材の文章構成を想起させ、違いを明らかにする。 ・3つの問いと答えを書き出し、整理する。 ・図表がある時とない時を比べさせ考えさせる。 ・数値を使うことの効用を考える。 ・自分の経験や知識をもとに、筆者の挙げた事実の根拠としての妥当性を吟味する。
第3次 (1時間)	①出来上がったリーフレットを交流し、要旨や説明の仕方について感想を発表し合う。 <評価> ①【読】各自が考えたことの共通点や相違点をまとめ、それについて自分の考えを書いている。(ワークシート)	・リーフレットにまとめたことをもとに交流させる。

6 本時の指導（4／6時間）

(1) 本時の目標

表・写真・図・グラフの効果や数値を使うことの効果などに着目し、筆者の説明の仕方の工夫を読み取ることができる。

(2) 展開

	学習活動 ○発問 ・期待する児童の反応	教師の支援 指導事項 ◎評価 ・留意事項 ◇支援
導入 5分	<p>1 前時想起し、3つの問いと答えを確認する。</p> <p>○「天気を予想する」の文章はどのような構成になっていましたか。</p> <p>・「話題提示と第1の問い」「第2の問い」「第3の問い」「結論」に分かれていました。</p> <p>○筆者はなぜこのような構成にしたのでしょうか。</p> <p>・自分の考えを伝えるために、少しずつ説明することで分かりやすくするためです。</p> <p>○今日は、どんなことについて学習するのでしょうか。</p> <p>・筆者が図表やグラフ、写真を使った意図を考えることです。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。</p> <p>筆者が図表・グラフ、写真を使った意図を考えよう。</p>	<p>揭示資料をもとに文章構成をふり返ること。</p> <p>・「3つの問い・答え」のまとまり同士が関連しながら、徐々に自分の主張へ近づけていく構成になっていることを確認する。</p> <p>・筆者が図表・グラフ、写真を使った意図を考える学習であることを確認する。</p>
展開 32分	<p>3 図表やグラフ、写真の効用、それらを使った筆者の意図を考える。</p> <p>○図表やグラフ、写真があるとどんな効果がありましたか。</p> <p>・分かりやすく伝えることができる。</p> <p>○具体的にどのように分かりやすくなっているのかを探っていきましょう。</p> <p>○図表やグラフ、写真を使うことのよさ、それらを使うことに筆者のどんな意図があるのかを考えましょう。</p> <p>4 考えたことを発表する。</p> <p>○図表やグラフ写真を使うことのよさは何ですか。</p> <p>・変化の様子が一目でわかる。</p> <p>・文章中に書かれていないことも、伝えることができる。</p> <p>・具体的にイメージができる。</p> <p>・資料を使うことで説得力が増す。</p> <p>・読者になるほどと思わせる。</p>	<p>図・表・グラフ・写真を用いること及び数値を用いることの効果を理解させること。</p> <p>・図表やグラフ、写真がどんな内容を伝えるために使われているのかを、ワークシートに整理させる。</p> <p>・文章中の資料が、何を効果的に説明しているのかを根拠を明確にし、まとめさせる。</p> <p>◎筆者が図表・グラフ、写真を使った意図を考えることができる。 (ワークシート、発言)</p> <p>◇下位児童には、まとめるポイントが書かれたワークシートを使用させ、考える補助とする。</p>

	<p>5 数値を使うことによる効果を考える。</p> <p>○形式段落2をこのように書くとうどうですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数値がないのでイメージがわからない ・分かりにくい。 <p>6 学習事項をまとめる。</p> <p>○筆者の意図についてまとめましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>筆者は、～という意図で図表・グラフ、写真を使っている。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・形式段落2を、数値を使わない文章に書き換えたものを提示し、違いを考えさせる。 ・板書に整理された、児童から出された考えをもとにまとめる。
終末 8分	<p>7 本時の学習をふり返る。</p> <p>○リーフレットに、今日学習したことをまとめましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自がリーフレット上に資料を位置付け、その効果について書きこむ。 <p>8 次時の学習内容を確認する。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>リーフレットでまとめた要点のどこにどんな資料が位置づくのかを、その効果とともにまとめること。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・文章後半を読むことを通して、前半との違いを押さえ、筆者の意図を考えることを確認する。

(3) 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>ワークシート②に対応した紙板書</p> <p style="text-align: center;">写真の活用</p> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; width: 80px; height: 80px; margin-right: 10px;"></div> <p style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">筆者が写真を使った意図</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>ワークシート①に対応した紙板書</p> <p style="text-align: center;">図表・グラフの活用</p> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; width: 80px; height: 80px; margin-right: 10px;"></div> <p style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">筆者が表やグラフを使った意図</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">表・グラフがあること のよさ</p> </div>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">筆者が、図表やグラフ、写真を使った意図を考えよう。</p> </div>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">天気を予想する 武田康男</p>	